【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成30年2月15日(2018.2.15)

【公開番号】特開2017-116916(P2017-116916A)
【公開日】平成29年6月29日(2017.6.29)
【年通号数】公開・登録公報2017-024
【出願番号】特願2016-206525(P2016-206525)
【国際特許分類】
Ｇ０３Ｂ　5/00　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　5/232　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０３Ｂ　5/00　Ｊ
Ｇ０３Ｂ　5/00　Ｋ
Ｈ０４Ｎ　5/232　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成29年12月28日(2017.12.28)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
カメラ（１）内の画像センサ要素（２０）を固定するための固定装置（１０、６０、７０、８０）であって、
各々が１以上の固定孔（１０１ａ、１０１ｂ、１０３ａ、１０３ｂ、６０４、６０５、６０６、６０７、７０３、７０４、７０５、７０６、８０３、８０４、８０５、８０６）を有する２つの固定構成（１０２、１０４、６０１、６０２、７０１、７０２、８０１、８０２）を備え、
各々が前記画像センサ要素のそれぞれの固定突起（２０３、２０４、２０１’、２０２’、２０１”、２０２”、２０１”’、２０２”’）を受け入れるように適合された２つの開口セクション（１０５ａ、１０５ｂ、６０８、６０９、７０８、７０９、８０８、８０９）を形成するために、前記固定構成の前記１以上の固定孔が、少なくとも部分的にペアで互いに重なり合うように、前記固定構成が重ねられ、
前記固定装置が、互いに対する前記固定構成の動きによって固定モードと固定解除モードとの間で調整可能であり、
前記固定モードでは、前記画像センサ要素の画像センサ平面内で前記固定構成に対する前記画像センサ要素の位置を固定させるために前記固定構成が各固定突起と係合するように、前記固定構成の前記開口セクションが、前記それぞれの固定突起を受け入れるように適合され、且つ
前記固定解除モードでは、前記画像センサ要素の前記画像センサ平面内で前記固定構成に対する前記画像センサ要素の前記位置の調整を可能にするために前記固定構成が前記それぞれの固定突起から係合解除されるように、前記固定構成の前記開口セクションが、前記それぞれの固定突起を受け入れるように適合されている、固定装置。
【請求項２】
前記１以上の固定孔が楔形であり、且つ
前記固定モードでは、各固定突起が重なり合っている前記固定孔の各々のそれぞれの前記固定孔の楔形状部分内に押し込まれるように、前記開口セクションが、前記それぞれの

固定突起を受け入れるように適合されている、請求項１に記載の固定装置。
【請求項３】
少なくとも１つの誘導突起（３０１、３０２）を備えた支持部材（３００）を更に備え、
前記固定構成に各々溝（１０６、１０７）が設けられ、
前記少なくとも１つの誘導突起を受け入れるように適合された共通の誘導溝（１０８）を形成するために、前記溝が互いに少なくとも部分的に重なり合うように、前記固定構成が重ねられ、且つ
前記少なくとも１つの誘導突起が前記共通の誘導溝内に受け入れられたときに、前記固定構成が、前記少なくとも１つの誘導突起と係合するように適合されている、請求項１又は２に記載の固定装置。
【請求項４】
前記少なくとも１つの誘導突起が、前記共通の誘導溝内に受け入れられたときに、前記共通の誘導溝に沿って延在するように細長くなっている、請求項３に記載の固定装置。
【請求項５】
前記それぞれの固定突起が、前記画像センサ平面に対して概ね垂直に、前記画像センサ要素から突出している、請求項１から４のいずれか一項に記載の固定装置。
【請求項６】
前記それぞれの固定突起が、固定ピン（２０３、２０４）によって形成されている、請求項１から５のいずれか一項に記載の固定装置。
【請求項７】
各固定構成が、細長部材（１０２、１０４）によって形作られ、且つ
概ね前記細長部材の伸長方向に沿った互いに対する前記細長部材の動きによって、前記固定モードと前記固定解除モードとの間で前記固定装置が調整可能なように、前記固定構成が配置されている、請求項１から６のいずれか一項に記載の固定装置。
【請求項８】
２つのプロング（４０１、４０２）を有するフォーク要素（４００）を更に備え、
前記フォーク要素の回転軸（４０３）の周りの前記フォーク要素の回転によって、前記固定モードと前記固定解除モードとの間で前記固定装置が調整可能なように、各プロングが、前記固定構成のうちのそれぞれの１つに連結されている、請求項７に記載の固定装置。
【請求項９】
前記フォーク要素の回転のために、前記フォーク要素と連結されたモータ（４０４）を更に備える、請求項８に記載の固定装置。
【請求項１０】
請求項１から９のいずれか一項に記載の固定装置（１０、６０、７０、８０）を備える、カメラ（１）。
【請求項１１】
前記画像センサ要素が、ボードホルダ（２０２）から前記固定突起が突出するところの、ボードホルダ（２０２）を備え、且つ
画像センサボード（２０１）が、前記ボードホルダに取り付け可能である、請求項１０に記載のカメラ。
【請求項１２】
前記固定解除モードと前記固定モードとの間での前記固定装置の前記調整を制御することによって、センサ安定化を有効にし且つ無効にするための、前記固定装置と動作可能に接続されたコントローラ（５０）を更に備える、請求項１０又は１１に記載のカメラ。
【請求項１３】
請求項１から９のいずれか一項に記載の固定装置を備えたカメラ内で画像安定化を制御する方法であって、
画像安定化パラメータを決定すること（５０１）、

前記画像安定化パラメータを予め設定された決定パラメータと比較すること（５０２）、及び

前記比較に基づいて、前記固定装置を前記固定解除モードに調整することによってセンサ安定化を有効にすること（５０３）、又は前記固定装置を前記固定モードに調整することによってセンサ安定化を無効にすること（５０３）を含む、方法。

【請求項１４】

前記画像安定化パラメータが、前記カメラの動きレベル、前記カメラの電力レベル、前記カメラの視野内の光の強度、昼又は夜のうちの時間帯、及びユーザ入力のうちの１以上を表す、請求項１３に記載の方法。

【請求項１５】

前記比較に基づいて前記センサ安定化が無効にされたならば、電子式画像安定化を有効にすること（５０４）を更に含む、請求項１４に記載の方法。